

令和4年度入学生



新入生 保護者説明会



調布市立第七中学校

【第七中学校】

〒182-0015 東京都調布市八雲台2丁目16番地1
TEL 042(487)4521 FAX 042(499)4195
交通 京王線 国領駅北口 徒歩8分
URL <http://www.chofu-schools.jp/chofu7>
E-Mail chofu7@chofu-schools.jp

【はしうち教室】：市民大町スポーツ施設内

〒182-0007 東京都調布市菊野台3丁目27番地38
TEL 042(483)0481 FAX 042(483)0482
交通 京王線 柴崎駅南口 徒歩8分

校章の由来

調布市の樹「くすのき」と同じ科である月桂樹の七枚の葉、その中央に中学校の「中」を入れ、図案化したものです。気品のある月桂樹の緑の葉をかたどり、ここに学び育つ七中の生徒たちが、理想を求め、豊かな心を持ち、ともに健やかに、おおらかに、たくましく伸びてゆく姿を象徴しています。



原図 曾我博志 制定委員会補作

校章は校歌とともに、昭和 51 年 5 月頃から作成委員会を発足させ、制作準備を始めました。

生徒、保護者、教職員、一般市民を対象に広く募集したところ、20 点程の応募があり、まず 7 点に絞って検討。さらに 4 点に絞り、生徒へのアンケートを経て 2 年生の曾我博志君の案を選出しました。



曾我君は、「緑のある七中」をイメージしてこの作品を作ったそうで、調布市の樹とも関わりのある、香り高い月桂樹の葉を大小 7 枚重ね合わせたデザインとなっています。もとは「中」ではなく「7」という数字が中心に描かれていたのですが、校章としては「中」の方が一般にもわかりやすいのではないかと考えられ、「中」に変えて現在の校章が誕生しました。

しかし、制作者の意図も捨てがたく、「7」のデザインは生徒用バッジとして採用されました。

第七中学校エンブレム



平成 28 年度入学生より、新制服を制定しました。エンブレムも制定され、自然に恵まれた第七中学校を象徴したものとなりました。悠々と豊かに流れる野川の「青色」。春に木々の新芽が生き生きと芽吹く様子を伸び盛り子ども達になぞらえた「萌葱色」。満開ともなるとライトアップされ、人々の心を和ませる七中の代名詞でもある桜並木の「さくら色」。この三色が学校のイメージ色になっています。

校歌

阿部信子 原作
中田一次
作成委員会
中田一次 作曲

一

豊かな大地をなでてゆく
白くそびえる学舎に
笑顔があふれ歌ながれ
肩組みながら学ぶ時
あゝ七中に光りあれ

二

永い歴史のむさしのに
流れる野川水清く
われらの集う学舎に
大きなのぞみと夢が湧き
かがやく明日を語る時
あゝ七中に栄えあれ

三

燃えよ若人たくましく
緑ひろがる学舎に
理想を高く胸に秘め
風雪に耐え進むとき
あゝ七中に誉あれ

ひやくくじゅう
百日紅の花並木

学校沿革概要

- 昭和 50.12.4 仮称第七中学校開設準備委員会ができる
委員長 神代中学校長 町田 利平、他委員 10 名
- 51.4.1 調布市柴崎町 100 番地 1 に開校
初代校長 村越 重信 着任
- 51.4.7 第 1 回入学式(1 年 205 名 2 年 181 名 計 386 名)
※2 年生は神代中と第三中より移籍
- 51.5.15 校舎建設工事完成
- 51.6.7 開校記念式典挙行
- 52.2.15 校章制定
- 52.3.1 校歌制定
- 52.4.1 学級数 15 生徒数 603 名
- 52.6.5 校歌、校章制定並びに体育館落成式典挙行
- 53.3.20 第 1 回卒業式 卒業生 184 名
- 54.3.6 第 19 回全国学生顕微鏡観察コンクールで自然科学部が最優秀賞学校賞
・指導賞等受賞、祝賀会を挙行
- 57.4.1 第 2 代校長 寶珠山 琢 着任
- 58.2.2 第 23 回全国学生顕微鏡観察コンクールで自然科学部が最優秀賞受賞
- 60.2.14 昭和 58.59 年度調布市教育推進校発表(健康教育)
- 60.4.1 第 3 代校長 長江 宏 着任
- 61.4.1 情緒障害学級(相談学級)開設
- 61.11.7 開校 10 周年記念式典挙行
- 63.11.18 調布市研究推進校研究発表(英語)
- 平成 2.3.20 東京都教育委員会表彰(ボランティア活動)
- 2.4.1 第 4 代校長 井桁 瑛子 着任
- 5.4.1 第 5 代校長 高野 安弘 着任
- 6.11.11 平成 5・6 年度東京都男女平等教育推進校、調布市研究推進校発表会
- 8.11.2 開校 20 周年記念式典挙行「けやき庭」設置
- 9.4.1 第 6 代校長 甲斐 智也 着任
- 13.4.1 第 7 代校長 菊山 直幸 着任
- 15.11.7 平成 14・15 年度調布市研究推進校研究発表会(教育課程)
- 17.11.18 平成 16・17 年度調布市研究推進校研究発表会(意欲)
- 18.3 給食用エレベータ工事完了
- 18.4.1 第 8 代校長 根深 得英 着任
- 18.4.17 給食開始(柏野小との親子方式希望制完全給食)
- 18.11.17 開校 30 周年記念式典挙行。冷水器設置
- 20.4.1 第 9 代校長 賀川 秀人 着任
- 20.8 校舎の耐震補強工事完了
- 23.4.1 第 10 代校長 田代 和正 着任
- 23.6.30 普通教室全室冷房化
- 26.4.1 第 11 代校長 吉岡 俊幸 着任
- 27.8 校庭大規模改修
- 28.4.1 教育目標改訂 新制服制定
- 28.11.2 開校 40 周年記念式典挙行
- 31.1.23 衛星回線によるライブ中継での南極授業
- 31.2.8 平成 29・30 年度調布市研究推進校研究発表会(授業改善)
- 31.4.1 第 12 代校長 小坂 力 着任
- 令和 3.3.19 第 44 回卒業式 卒業生 154 名 (卒業生総数 6408 名)
- 3.4.1 第 13 代校長 山田 勝 着任
- 3.4.7 第 46 回入学式 新入生 163 名 クラス数 6<本校 5,はしうち 1>

わかった・できたを大切に

－調布市立第七中学校の教育課程－

○ 生徒の在籍数は「命の数」である。一人一人の命に「生きる力」を育むための教育活動を実践する。

(1) 教育目標

校訓『自尊・立志・感動』 ～徳・知・体の調和のとれた生徒の育成～ ア 自分を大切にし、思いやりの心を持つ生徒 イ 夢や目標をもち、絶えず学び続ける生徒 ウ 心と体を鍛え、爽やかな感動を生む生徒
--

※平成28年度改訂

(2) 目指す学校像

「生徒一人一人に居場所があり、安心安全で自分の力を伸ばせる学校」

(3) 教科週時数（令和3年度 4月当初時間割）

道徳	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術・家庭	英語	学級活動	総合的な学習の時間	計
1	4	3	4	3	1	1	3	2	4	1	2	29

○授業を通して基礎基本の定着を図ります。

○少人数での学習指導を導入しています。

○道徳教育を充実し、温かい心をはぐくみます。

○総合的な学習の時間で、自ら学ぶ態度を育てます。



※小学校での「算数」が「数学」，「家庭」が「技術・家庭」，「図工」が「美術」
「外国語活動」が「英語」と教科名が変わり内容も深まります。

「総合的な学習の時間」もあります。

※授業では教科ごとに先生が変わります。

※音楽・美術・総合的な学習の時間の時間数は、年度の途中で変わります。

みんな仲間七中生

－調布市立第七中学校の在籍生徒数－（令和４年１月現在）

	男	女	合計
1年	81	77	158
2年	79	60	139
3年	59	68	127
はしうち教室	6	8	14
合計	225	213	438

日々新しい出会い，七中生の一日

－時程表－

生徒登校	
朝読書	8:30-
朝学活	8:40- 8:45
1校時	8:50- 9:40
2校時	9:50-10:40
3校時	10:50-11:40
4校時	11:50-12:40
給食	12:40-13:10
昼休み	13:10-13:25
5校時	13:30-14:20
6校時	14:30-15:20
終学活・清掃	15:35-15:50
下校	15:55
放課後	
委員会活動	
部活動 など	



互いに高めあう学校行事

－調布市立第七中学校の年間行事予定－

4 月	<p>始業式 入学式 保護者会 離任式 健康診断 調布市防災教育の日</p> 	10 月	<p>中間考査 歯磨き指導 合唱コンクール 進路面談(3)</p> 
5 月	<p>生徒総会 教育実習 体育祭 学力調査(3) セーフティ教室</p>	11 月	<p>進路面談(3) 音楽鑑賞教室(1) 期末考査 特別支援学校との交流会(1)</p>
6 月	<p>特別支援学校との交流会(1) 開校記念日 期末考査</p>	12 月	<p>三者面談 全校美化 落ち葉掃き 終業式</p> 
7 月	<p>全校美化 終業式 夏季休業日 補習学習教室 三者面談</p> 	1 月	<p>始業式 市学力調査(1) 移動教室(1) 校外学習(2)</p> 
8 月	<p>夏季休業日 始業式</p>	2 月	<p>都立1次検査 学年末考査</p>
9 月	<p>古典芸能鑑賞教室(2) 調布調べ(1) 職場体験(2) 修学旅行(3) 生徒会役員選挙 中間考査</p> 	3 月	<p>保護者会 卒業式 修了式</p> 

評価・評定や通知表について

平成14年度の学習指導要領の改訂により絶対評価となり、学習指導要領に示されている目標をどれくらい達成しているかによって評価評定されるようになりました。七中では、学年の始めに指導計画・評価計画を公開し、学習内容や単元の目標、評価方法や評価場面を事前に知らせ、学習の動機付けをした上で授業を実践しています。

通知表は、各学期の終業式に渡すこととなります。評定は観点別評価で行い、どこができてどこができてなかったのかを明確にするため、通知表の見方というプリントを通知表と同時に配布します。通知表と通知表の見方を見ることにより、現在の生徒本人が置かれている状況を知り、今後の学習方法や学校生活を改善する資料になると期待しています。

◇ 評価・評定について

- ・観点別学習状況の評価は観点別にABCの3段階で行います。
- ・観点は「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3観点です。

「十分満足できる」	:A (80%以上)
「おおむね満足できる」	:B (50%以上80%未満)
「努力を要する」	:C (50%未満)

・各教科の評定は、各教科の学習の状況を総括的に評価するものです。各教科の評定は「5・4・3・2・1」の5段階で行います。

「十分満足でき、特に高い程度である」	:5 (90%以上)
「十分満足できる」	:4 (80%以上90%未満)
「おおむね満足できる」	:3 (50%以上80%未満)
「努力を要する」	:2 (20%以上50%未満)
「一層の努力を要する」	:1 (20%未満)

校内研究テーマについて

「学びに向かう力を高め、教科の目標を達成するための工夫 ~PDCA サイクルを活用した授業改善~」というテーマのもと授業研究や開発を行っています。以下に示す「七中スタンダード」を各教員が意識し、主体的・対話的で深い学びとなるような授業を展開していけるように努力しています。

「七中スタンダード」

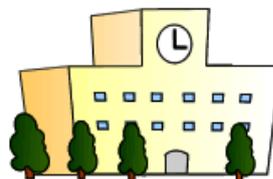
- ① 授業者は授業開始2分前には活動場所で待機し、チャイムと同時に授業を開始する。
- ② 授業者は単元名と本時のねらいを原則板書する。
- ③ 授業者は学習の振り返りのために、授業終了前または単元終了前に各教科で振り返りシートを書かせる。
- ④ 指導と評価の一体化を図るために、単元の導入の際に評価について説明を行う。
- ⑤ 生徒同士の話し合い活動をする際は、原則4人以下とする。
- ⑥ 生徒が考える場面やアイデアを整理する場面などでは思考ツールを活用する。
- ⑦ 学期ごとに授業アンケートを実施し、授業の改善を図る。

成長への第一歩

1. 入学にあたって

生徒心得（生活の決まり）

学校生活



1. 登校・下校時刻

(1) 登校時刻は 8:30 です。8:30 にチャイムが鳴るので、チャイムが鳴る前までには、自分の席に着席しています。時間に余裕を持って登校させてください。

下校時刻は 6 時間授業の日は 15:55、5 時間授業の日は 14:55 です。

下校は清掃後となります。

(2) 七中は徒歩通学です。登下校の際は安全な道を通学させてください。

(3) 下校の際はまっすぐ帰ります。コンビニなどへの寄り道はしてはいけません（部活動も同様）。

2. 学習

(1) 始業のチャイムまでには自分の席について、学習の準備をします。

※このことを「チャイム着席」といいます。授業をしっかりと始めるために大事なことです。

(2) 勉強は真剣に取り組み、人の迷惑になることはしないよう指導しています。

(3) 忘れ物がないように、授業に必要なものは前日の夜に準備させてください。

また、朝の確認もお願いします。ご家庭と協力して励行させましょう。

(4) 特別教室で授業を受ける場合、休み時間の間に移動して待ちます。

※移動のある授業・・・音楽、美術、技術・家庭、保健体育、理科（実験など）
英語と数学（少人数授業）



3. 持ち物

(1) 持ち物には必ず記名をしてください。

※Yシャツの下に着る肌着、水着、タオル、水筒など

(2) 学習に必要なもの以外は持ってこない。

※携帯電話、お菓子類、遊び道具、カードゲーム、雑誌、漫画など

(3) 不要な金銭を持ってこない。

※必要があって持参した場合（部費など）、朝のうちに先生に預けてください。

服装

～中学生らしく着こなそう。清潔と質素を基本とする～

1. 男子

冬期：10月1日～5月31日

- (1) ブレザーの中にYシャツを着る。
- (2) 防寒のためにセーター（学校指定のもの）をブレザーの中に着てもよい。
防寒のために、Yシャツの中に長袖シャツ（白色）を着てもよい。
- (3) 冬はコートなどの防寒具を着てもよい。派手でないものとする。

夏期：6月1日～9月30日を基本とする。

- (1) 白のYシャツを着る。
- (2) Yシャツの中に白色の下着を着る。
- (3) Yシャツはズボンの中に入れる。

2. 女子

冬期：10月1日～5月31日

- (1) ブレザーの中にYシャツもしくはブラウスを着る。
- (2) 防寒のためにセーター（学校指定のもの）をブレザーの中に着てもよい。
防寒のために、Yシャツの中に長袖シャツ（白色）を着てもよい。
- (3) 冬はコートなどの防寒具を着てもよい。派手でないものとする。

夏期：6月1日～9月30日を基本とする。

- (1) 白のYシャツもしくはブラウスを着る。
- (2) Yシャツもしくはブラウスの中に、白色の下着を着る。
- (3) サマーニットベストを着用する。



女子用スラックス→



← 冬服
夏服 →



補足①

○儀式的行事時ではネクタイ・リボンは全員着用です。日頃の生活については着用自由です。

ただし、【セーラージャケットにはリボン】、【ブレザーには、ネクタイ】を基本とします。

○夏服時、女子はニットベストを着用しなければいけません（男子が購入する場合は任意です）。

○ニットベスト、セーターは学校指定のものを着用します。

補足②

今年度より、女子用スラックスの着用も可能です。

その他、標準服の購入・着用についてご質問があれば、学校でお問い合わせください。

3. 履き物

- (1) 上履きは決められたものを履きます。必ず名前を記入してください。(学年色は赤色)
- (2) 下履きは運動靴が望ましい。

4. 靴下

白・紺・黒・グレーを基本とする。長さに指定はない。



5. 頭髪

- (1) 中学生らしい髪型を心がける。(華美・奇抜なものは不可)
- (2) ワックスをつけたり、パーマ・変色したりしてはいけない。
- (3) 髪留めは派手でないものとする。また。体育の授業時にはピンははずし、髪が肩にかかる長さのものはゴムで結う。

校外生活

- (1) 交通事故に遭わないように十分注意して生活する。自転車事故には気をつける。
- (2) 夜間の外出はしない。
- (3) 外出時には、保護者に「誰と、どこへ、何時に帰宅するか」を伝えてから出かける。
- (4) スマートフォン・SNSの使用については気をつける。

標準服・上履き・体育着の取扱店などについて

1 標準服

次の3店で扱っています。

- ・松沢屋 調布市小島町1-34-12 TEL 042-482-2634
- ・ムサシノ学生服 武蔵野市吉祥寺本町1-13-2 TEL 0422-21-3711
(取次店：イトヨーカドー国領店)
- ・ユニフォームスタジオ調布店 調布市西つつじが丘4-17-18 TEL 042-490-9055
(狛江店 狛江市和泉本町1-30-14 TEL 03-3430-8586)

2 上履き(体育館履きと共通です。校内は1足です。)

赤色の線のあるもの ¥3,410

☆野島靴店 調布市菊野台1-17-4 TEL 042-482-6764

3 体育着

●男女共通

- トレーニングウェア上下セット(校章・個人ネーム刺繍入り) ¥9,100
- クールネックTシャツ(校章・個人ネーム刺繍入り) ¥2,550
- ハーフパンツ ¥2,950

☆ワールドスポーツ 調布市菊野台1-20-1 TEL 042-483-0215

標準服・体育着・上履きの購入について

上記につきまして、各自で販売店に行き、ご購入ください。制服に関しましては、業者選定をお願いします。体育着に関しましては、個人名を刺繍しますので、早目のご購入をお勧めします。上履きは「赤色」ラインのものをご購入ください。

その他のお知らせ

- (1) 教科書については、無償で配布いたします。入学後となります。
- (2) 生徒手帳は学校で配布します。

七中で有意義な充実した中学校生活を送りましょう。



1年生は冬にスキー教室に行きます。
調布市と姉妹都市である、長野県の木島平村で
2泊3日の行事となります。
実行委員会も活発に行われています。

2年生は、3学期の校外学習に都内巡りを行います。



3年生は、毎年学年独自のコンセプトのもと修学旅行へ行きます。



一緒に汗を流します

◎令和3年度活動の部活動◎

体育系部活動

部活動名	活動日	部活動名	活動日
野球	火木金土(日)	バスケットボール	月火水木金(土日)
サッカー	月火木金土(日)	バレーボール	月火金(土日)
陸上競技	月火木金(大会土日)	硬式テニス	月火木金土(日)
バドミントン	月木金土(日)		
卓球	月火木金(土日)		

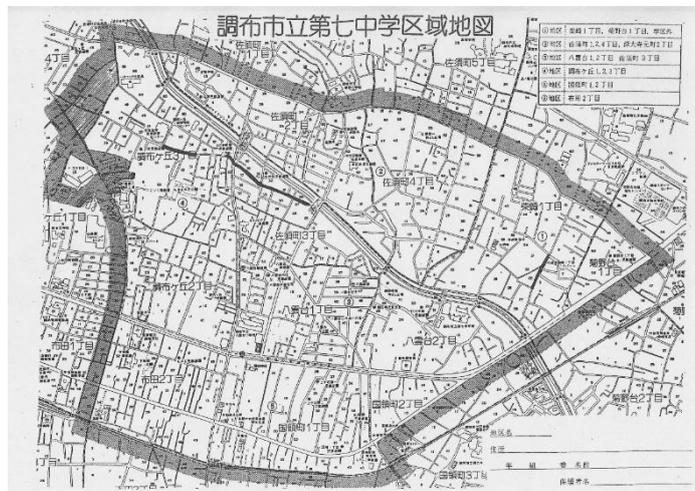
文化系部活動

部活動名	活動日	部活動名	活動日
美術	火木金	将棋	木
吹奏楽	月木金(土日)	文芸	月木
合唱	月木金(土日)		



◎第七中学校学区区域地図◎

- 八雲台1・2丁目
- 国領町1・2丁目
- 調布ヶ丘2・3丁目
- 布田2丁目
- 菊野台1丁目
- 柴崎1丁目
- 佐須町2・3・4丁目



進路学習について

進路指導部

Ⅰ 総合的な学習の時間について

テーマ「自分の生き方を考える」

- (1) 目標
- ① 自分らしさを大切にし、主体的によりよく生きる力の育成
 - ② 情報社会の中で適正な行動がとれる態度と活用能力の育成
 - ③ 生徒の主体性を育て、継続的・系統的に学習する力と、学習内容をまとめ、発表する力の育成
 - ④ コミュニケーション能力と表現する力の育成

- (2) テーマ
- 1年 「見つめて気づく」
 - 2年 「見て触れる」
 - 3年 「進み^{ひらく}拓く」

- (3) 内容
- 1年 野川散策（みんなで親睦を深める）・・・班行動、クラス行動
交流教育（特別支援学校との交流会 6月・11月）
地域学習（調布調べ）
進路学習（職業について知る）
コミュニケーション講座（1学期）
 - 2年 職場体験（各事業所）
校外学習（都内など）・・・班行動
進路学習（職業を体験する・上級学校について知る・適性検査）
 - 3年 地域学習（京都・奈良方面）・・・修学旅行
進路学習（自分の進路、生き方を考える・礼儀作法・上級学校訪問・進学指導）

2 卒業生の主な進学先一覧（令和2年度卒業生）

都立高校				私立高校			
大島海洋国際	荻窪	狛江	桜町	N高等学校	S高等学校	桜美林	科学技術学園
産業技術高専	新宿山吹	城東	神代	鹿島学園	関東国際	共立女子第二	国立音大
杉並総合	世田谷泉	世田谷総合	総合工科	佼成学園女子	国際基督教	駒沢学園女子	駒場学園
調布北	調布南	豊多摩	永山	聖徳学園	昭和第一学園	星槎国際	専修大学附属
西	農業	農芸	八王子東	大成	拓殖大学第一	大東学園	中央大学附属
広尾	深川	府中	府中工業	帝京大学	桐朋女子	二松學舎	日本学園
府中西	府中東	松が谷	松原	日本大学櫻丘	日本大学鶴ヶ丘	八王子学園八王子	保善
武蔵丘	武蔵野北	芦花	若葉総合	明治大学付属明治	目黒日本大学	和光	早稲田実業

◎給食について・・・中学校給食は毎学期ごとの選択制です・・・

(1) 申し込みについて



- ① 給食は選択制です。給食を希望する方は一食あたり340円、学期ごとにあらかじめ予定された回数の給食費を前払いで振り込んでいただきます。1学期の申し込みは期限内に振込をすませ、給食申込確認書を中学校へ郵送もしくは持参にて提出してください。なお、振込手数料は保護者負担となりますので、ご了承ください。インターネットバンキングご利用の場合は、振込人名義を必ず生徒名でお願いします。
- ② 実施回数が予定回数に満たない場合は、2学期以降の給食費で調整いたします。また、長期の欠席、転出等の特別な場合については、個別に対応いたしますので担任、または栄養士までお申し出ください。

☆申し込み用紙の説明をよくお読みいただき、もれのないようお手続きください。



(2) 給食は深大寺小学校との親子給食です。

- ① 給食は深大寺小学校で作られ、第七中学校に運搬されます。献立は基本的に小学校と同じで、量が小学校3、4年生の1.3倍になります。
- ② 小学校が行事などで給食を実施しない日は、中学校も給食はありませんので、お弁当を持参してください。その他、学校行事の都合でお弁当になることもあります。毎月配布する献立表に「給食なし、弁当持参」と明記いたしますので、ご確認の上、忘れずにお弁当を持たせてください。

(3) 学校での給食の様子

- ① 給食は2クラス分ずつコンテナに保管され中学校に配送されます。給食用エレベーターで各階まで運搬されます。
- ② 給食当番が配膳を行い、給食の生徒もお弁当の生徒もいっしょに食べます。
- ③ 給食当番になった生徒は、週末に使用したエプロンと三角巾を持ち帰りますので、お手数ですが洗濯をして翌週に持たせてください。



(4) 食物アレルギー対応について

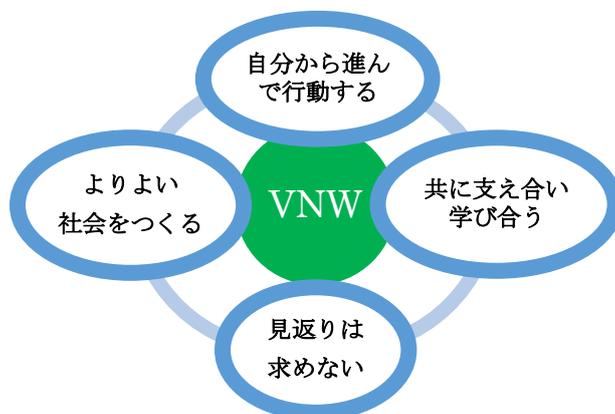
- ① 中学校では食物アレルギー対応食は用意できませんが、食物アレルギーのある生徒で給食に配慮が必要な場合は、「学校生活管理指導表(アレルギー疾患用)」を含む書類を提出していただき面談をしたうえで、食材が細かく記載されている「詳細献立表」をお渡ししています。ご希望の方は担任、または事務室の栄養士までお申し出ください。また、食品を扱う活動や、校外学習・宿泊行事等で配慮が必要な場合も、「学校生活管理指導表(アレルギー疾患用)」を含む書類を提出いただき、入学前までに面談を行いますのでお申し出ください。
 - ② 牛乳のアレルギーについては医師の診断により牛乳を飲むことができないお子様に限り、飲用牛乳の除去の対応ができ、返金の対象となります。手続きに必要な書類がありますので、中学校栄養士までお申し出ください。
- *食物アレルギー対応については「保健のしおり」9, 10ページ「アレルギー疾患のある児童・生徒への対応について」をお読みください。

調布七中ボランティアネットワーク（調布七中 VNW）

地域と共に子どもが大人と育つ学校に向けて

ボランティア担当

VNWとは



- VNW は、学校（生徒会、部活動など）、保護者、地域と連携する。
- 各クラスの代表生徒は、クラスへボランティア活動の情報を発信し、活動への参加生徒を募る。（ボランティア名簿に記入し、担当の先生に提出する。）
- 各クラスで、ボランティア手帳の管理をし、活動に参加した際、手帳に担当の先生から印をもらう。

ボランティア活動（学校全体で取り組む）

① 環境整備

- ・ 花の栽培
- ・ 花壇の手入れ
- ・ グリーンカーテン
- ・ 校内美化（ペンキ塗り・ベンチ作製など）
- ・ 落ち葉掃き

※昼休み、放課後の時間を活用



② 生徒活動

- ・ あいさつ運動
- ・ 社会を明るくする運動
- ・ 落ち葉掃き
- ・ 地域清掃
- ・ 3R活動
- ・ 千羽鶴制作
- ・ ボランティア手帳の作成など



③ 地域活動

- ・ 清掃活動



令和4年度 入学式のご案内

令和4年度調布市立第七中学校の入学式を下記の要領で挙行させていただきますので、ご案内いたします。

記

1 日 時

令和4年 4月 7日(木) 午前 9時 30分開式

*新入生は午前 9時までは登校し、受付を済ませてください。

2 場 所

本校体育館

3 時 程

午前 8時 40分	受付開始 ・新入生受付…生徒昇降口 ・保護者受付…体育館 西玄関 ※ 受付終了後、新入生は各教室へ、保護者の方は体育館へお入りください。
午前 9時 10分	新入生 学級活動 ・出欠確認 ・式での動きを確認
午前 9時 30分	開式 ※ 午前 10時 30分 閉式予定
午前 10時 50分～	第 1回 新入生保護者会
午前 10時 55分～	新入生 学級活動
午前 11時 30分	記念撮影 ※ 新入生は学級活動が終わり次第、体育館へ移動し保護者と一緒に記念撮影を行います。

4 備 考

- (1) 就学通知書は、入学式当日、新入生本人に忘れずに持たせてください。
- (2) 新入生の持ち物は、「上履き(記名したもの)」と「筆記用具」・「就学通知書」です。
- (3) 保護者の方が来られないときは、できるだけ代わりの方がおいで下さるよう御配慮ください。
- (4) コロナの感染状況によっては、時程・参加者の人数等に変更がある可能性もあります。